離郷の歌

作詞／作曲　中島みゆき

1.屋根打つ雨よりも　胸打つあの歌は
　二度とは戻らない　宙（そら）の流れ

　何ひとつ変わらず　人々は呼び合い
　応える我が声に　夢は覚める

　離れざるをえず　離れたものたち
　残さざるをえず　残したものたち

　心は離れない　星は消えない
　いつの日か　遠い國の歌を聞かせよう

　屋根打つ雨よりも　胸打つあの歌は
　二度とは戻らない　宙（そら）の流れ

2.行く手に道無く　況（ま）して待つ人無く
　水に書く恋文　海へ還れ

　汚れざるをえず　汚れたものたち
　埋もれざるをえず　埋もれたものたち

　何もかも全てを　連れてゆけたら
　喜びも涙さえも　連れてゆけたなら

　行く手に道無く　況して待つ人無く
　水に書く恋文　海へ還れ

　離れざるをえず　離れたものたち
　残さざるをえず　残したものたち

　屋根打つ雨よりも　胸打つあの歌は
　二度とは戻らない　宙（そら）の流れ